

シンポジウム 会場アンケート

集計

【自由記述】

## 議員のなり手不足解消についてのご意見、その他のご意見やご感想内容

| No. | 性別 | 年齢 | 内 容   |
|-----|----|----|---|
| 1   | 女性 | 60 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆住民自治を基本とした議会であってほしい。</li> <li>◆議員がどのような仕事をしているか分かりづらい。</li> <li>◆議員の活力を感じづらい。</li> </ul>  |
| 2   | 女性 | 70 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆身近に議員になられた人の活動を見ることが多くなって、活動の中身もよく分かり、問題点もどのように解決されていくのか、よく理解できるようになりました。</li> <li>◆毎週1回集まって地域のことや日本のこと等々いろいろな問題を持ちよります。勉強会もしています。</li> </ul> |
| 3   | 女性 | 59 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員のなり手不足解消は、難しいですね。</li> <li>◆いろんなボランティア活動をされている方が沢山おられます。議員さんも報酬をあまり考えずにボランティア精神で「府中市をより良く」の思いで働いていただきたいです。</li> </ul>                       |
| 4   | 女性 | 65 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆府中市もまだまだ改革がほしいところです。</li> <li>◆もっと根本的に、下の下をもっと考えられる府中市であってほしい。</li> <li>◆延ばす所ももっとあります。又、議員の方と話します。</li> </ul>                                 |
| 5   | 女性 | 60 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員の具体的な仕事の見える化が必要。</li> </ul> <p>若返りも必要ではあるが、多額の報酬は期待ができない以上は、60歳代の活用が必要ではないか。現状でも一番多い世代ではあるが。</p>  |
| 6   | 女性 | 67 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆現状維持でいいので、しっかりと自分の考えを全うして下さい。</li> <li>◆放課後児童クラブのあり方を考えてほしいです。小さな部屋に多数の児童を詰め込み過ぎのように思います。</li> </ul>  |
| 7   | 女性 | 59 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員のしっかりとした仕事が見えない。</li> </ul>   |
| 8   | 女性 | 82 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議会を土曜日、日曜日、夜間の開催も考えてという若い人の意見もあります。参考にして下さい。</li> </ul>   |
| 9   | 女性 | 61 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆本当に府中市の過疎化対策、若者が住みつく様にするには、どう町づくりをするか本気で考えて行動する人が議員になってほしい。</li> <li>◆市政への無関心の住民を少なくする努力。</li> <li>◆府中市民病院の医師の確保。</li> </ul>                  |

議員のなり手不足解消についてのご意見、その他のご意見やご感想内容

| No. | 性別 | 年齢 | 内 容  |
|-----|----|----|--|
| 10  | 女性 | 38 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員の方が普段365日どんな生活をされているか知りたいです。</li> <li>◆自分の市のこういった催しに参加して、市議会について知っていきたいと思いました。</li> </ul>  |
| 11  | 女性 | 77 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市民と話し合いをするよう、地域ごとに会合をするようにする。</li> <li>◆府中市に多くの方に来てもらうような場所をつくる。</li> </ul>  |
| 12  | 女性 | 65 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆とても分かりやすい講演でした。</li> <li>◆議員報酬は今まであまりよく分からなかったけれども、講演の中の「原価方式」はとても共感できます。同じ報酬でも議員としての実績がある人ない人が居ると思うので、これを実現すれば議員の方の質も向上するかもしれません。そうであれば現報酬でもいいと思います。 ◆本日は参加して良かったです。</li> </ul>     |
| 13  | 女性 | 40 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆朝鮮問題を早く解決してほしい。</li> <li>◆障がい者事業所を増やして下さい。</li> </ul>  |
| 14  | 女性 | 67 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議会のこと(議会報告会)など積極的に参加してみます。</li> <li>◆市民の義務(責任)として関心を持つことをしてみます。</li> </ul>   |
| 15  | 女性 | 55 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆この様なシンポジウムを再度開催されたいと思います。</li> <li>◆議員の活動をアピール(イベントなどで)することが大事だと思います。</li> </ul>   |
| 16  | 女性 | 67 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員活動を一生懸命してくださっています。それなりの報酬はあって当然だと思います。</li> </ul>  |
| 17  | 女性 | 71 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員に立候補する人がなく、投票の機会が失われたことを残念に思い、集まりに参加しようと思いました。</li> <li>◆府中市は若い人が少なく、これから先を考えると不安だらけです。</li> <li>◆若い人、女性に興味を持ってもらえる議会になるよう希望します。</li> <li>◆町内会→議員さん→議会へ意見が言える様な関係が作りたい。</li> </ul> |

## 議員のなり手不足解消についてのご意見、その他のご意見や感想内容

| No. | 性別 | 年齢 | 内 容  |
|-----|----|----|--|
| 18  | 女性 | 72 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆現在の仕事を辞めてまで議員にはなれない。</li> <li>◆老後の保障もない仕事に就く勇気はないのではと、若い人の気持ちになって書きました。</li> <li>◆平田、桐島パネラーの意見に同感です。</li> </ul>  |
| 19  | 女性 | 68 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市民、議員が一体化すること。</li> <li>◆議員は府中市で何をして府中市をよくしたいと思う？ 熱意があるか？</li> <li>◆報酬はそれぞれ違ってもいいと思う。</li> <li>◆議会後の活動は全く分からない。</li> <li>◆「みんなで変えよう」ではなく「みんなで考えよう」だと思う。</li> </ul> |
| 20  | 女性 | 78 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員に対する魅力がない。</li> <li>◆議員の活動を何をしているか分からない。</li> <li>◆報酬は減らすべきだとは思いますが、減らすとますます議員になりたい人が少なくなると思います。</li> <li>◆パネラーの人の話を聞くと、議員に全く出る人はいないと思う。</li> </ul>              |
| 21  | 女性 | 71 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆まわりもぼつぼつ変化していると思っていますが、スピードを持って府中市がなくならないように皆で頑張りましょう。</li> </ul>  |
| 22  | 女性 | 68 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市民一人一人がこの問題を自分の問題として考えていくことが必要。</li> <li>◆こういったことを重ねることで、広がっていくと思う。</li> <li>◆議会だよりを楽しいものに。</li> </ul>   |
| 23  | 女性 | 66 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆府中市の現状から考えて学校整備等は十分されて来ている今、次の取り組みは何か見えて来ない。強いて言えば人口増に対する取り組みが必要のように思える。</li> </ul>  |
| 24  | 男性 | 64 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市政のために大きな政策テーマを掲げ、市民も取り込んで、目に見えた活動をする必要がある。</li> </ul>   |
| 25  | 男性 | 60 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆今日の話に出たインターン制度ではないが、一般市民が議会、議員の仕事を間近で見ることができるよう機会が多くもてるようにできたらと思います。特に若い世代を巻き込んでいくことが大事であると思われる。</li> </ul>  |

## 議員のなり手不足解消についてのご意見、その他のご意見やご感想内容

| No. | 性別 | 年齢 | 内 容   |
|-----|----|----|---|
| 26  | 男性 | 64 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆本企画は議員による改革のイメージを探る内容であったと思います。市民による視点での企画を待ち望んでいるところです。</li> <li>◆私は「地域」による町づくりの改革に取り組んでいこうと考えています。</li> <li>◆この企画をありがとうございました。</li> </ul> |
| 27  | 男性 | 78 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆なり手不足について、市職員、公務員(地方)の地域貢献の意故、育成に注力すること。例えば、地元から職員採用をし育成すべきでは。</li> <li>◆シンポジウムについて、パネラーの選出に疑問があって、期待の範囲に至らず残念でした。</li> </ul>               |
| 28  | 男性 | 61 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆今後の益々の活躍を祈念いたします。</li> </ul>  |
| 29  | 男性 | 70 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議会の議論が市民には不明。</li> <li>◆多数派の中にも全員が賛成ではないと思う。その意見を聞きたい。</li> <li>◆数だけで勝負はいかなものか。少数の意見の扱いは？</li> </ul>  |
| 30  | 男性 | 82 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆定数削減遅れではないか。</li> </ul>   |
| 31  | 男性 | 76 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員の魅力を宣伝されるようにされたら良いと思います。</li> </ul>   |
| 32  | 男性 | 52 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆18歳から選挙ができるんだから、若者のための議会になって欲しい。</li> <li>◆議員が小学生の子供にも会いに行き、早くから議員の活動が分かれば、議員のなり手も、府中市の人口も増えると思う。</li> </ul>                                |
| 33  | 男性 | 72 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員になっても魅力がないから、会社を辞めてでも選挙に出る気にはならない。</li> <li>◆後々の保障もないからなり手がいない。</li> </ul>  |
| 34  | 男性 | 60 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員にならない要因、なれない要因の中で、やはり選挙がある。選挙運動はなかなか大変である。しかしながら選挙をしてでも議員になりたいという情熱と信念のある人が議員になるべきである。</li> </ul>   |

## 議員のなり手不足解消についてのご意見、その他のご意見やご感想内容

| No. | 性別 | 年齢 | 内 容   |
|-----|----|----|---|
| 35  | 男性 | 43 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市民の関心を高める取り組み。</li> <li>◆若い人、女性の意見を拾える仕組みが必要。</li> </ul>  |
| 36  | 男性 | 84 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議会だよりを読んでも、小さなことをもっともらしく議論していると思える。そんな議員の姿を見て市民はそんなものにはなりたくないと思ひ立候補しない。</li> <li>◆市の予算が少ないから何も出来ないから議員としての仕事も出来ないと考えている議員が多いのではないか。</li> <li>◆考える仕事がないなら、町に出てボランティアの先頭に立って仕事をすれば幾らでも仕事はある。そうしていけば府中市も豊かになるはずである。</li> <li>◆議員は楽にできるのかと考えているのではないか。</li> </ul> |
| 37  | 男性 | 71 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員に人手不足はないと思う。能力と実行力、熱意である。</li> <li>◆災害復旧なら人手がいる。</li> </ul>   |
| 38  | 男性 | 69 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆年金の復活が全てである。1期、2期でもOKか？、退職金は？</li> <li>◆市民の要望は直接聞いて行動して欲しい。(町内会長ではない)</li> </ul>  |
| 39  | 男性 | 52 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆また、このような機会をつくっていただきたい。</li> </ul>   |
| 40  | 男性 | 66 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員の資質の差が大きすぎる。</li> <li>◆議会を欠席する者に報酬は不要。</li> <li>◆議員は金ではなく、府中市が良くなることの達成感だと思う。</li> <li>◆議会の質問で、「新公民館のガラスに石が飛んだらどうするのか」という程度の発言では、なり手も出てこない。</li> </ul>  |
| 41  | 男性 | 78 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員が市政を動かしているという魅力が見えてこない。</li> <li>◆やったことより、やりたいことを話して欲しい。(夢ではなく現実を)</li> <li>◆議員の自治意識が低いと市長の力量によって市政が動揺する。議員の自治への意識改革を期待したい。</li> <li>◆何が問題だから、市議会を変えようと思うのか、何も伝わって来ない。</li> </ul>   |

## 議員のなり手不足解消についてのご意見、その他のご意見や感想内容

| No. | 性別 | 年齢 | 内 容   |
|-----|----|----|---|
| 42  | 男性 | 46 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆府中市の魅力アップ、人口を増やす、地元中小企業を最優先で使う、企業を育てる。</li> <li>◆働きたい企業が増えれば、地元で働きたい若者も増えるのできないかと思います。その結果、解消していけばベスト</li> </ul>                    |
| 43  | 男性 | 42 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆報酬は原価方式で算出してみてもどうか。</li> <li>◆議員と共に必要な報酬額を議論したい。</li> <li>◆定数は多様性に必要な人数が重要。</li> </ul>  |
| 44  | 男性 | 69 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員の日々の行動が市民に見えていないので、その辺をはっきりして欲しい。</li> </ul>  |
| 45  | 男性 | 56 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆政務調査費を増額してはどうか。当然、それだけの活動をして市民への報告も必要となる。</li> </ul>  |
| 46  | 男性 | 54 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員の大変さが伝わり、魅力が伝わっていないと思う。</li> <li>◆大変なことも多いですが、魅力の発信を。</li> </ul>  |
| 47  | 男性 | 49 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆子育て世代でも議員活動が出来るような条例等の改正又はルールづくり</li> <li>◆議会の環境整備(トイレや議場の改修)</li> <li>◆議員の魅力をどう伝えるか、情報発信の仕方。</li> <li>◆各団体や町内会から人材の発掘。</li> </ul>  |
| 48  | 男性 | 70 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員定数を減らして、その分、一人当たりの報酬額を増やす。</li> <li>◆夢に向かって走れる事業(夢が描けない、描く人がいない)⇒実現性がない。</li> </ul>   |
| 49  | 男性 | 81 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆府中市議会の何を変えたいのか、何故変えるのか。明確ではない。また、改革委員会での検討状況も不明。</li> <li>◆選挙に出るには、支援者、資力、落選時の受け皿等問題が多い、一口に言えない。</li> <li>◆江藤先生の講演時間が不足。</li> </ul> |

## 議員のなり手不足解消についてのご意見、その他のご意見やご感想内容

| No. | 性別 | 年齢 | 内 容   |
|-----|----|----|---|
| 50  | 男性 | 60 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員は市民の手本であるべきだと思いますので、日々新たに自分を磨き、政策を深く極めていただきたいと<br/>思います。</li> <li>◆車の共有、食べ物の共有等、暮らし、生活の協力共有をご提案します。(高齢化、防犯対策に通じると<br/>思います。)</li> <li>◆市民が様々な社会奉仕やボランティアに参加できる仕組みをつくっていただければありがたいです。</li> </ul> |
| 51  | 男性 | 59 | ◆なり手不足が問題ですか？   |
| 52  | 男性 | 76 | ◆議員定数を削減して、報酬を増額すること。   |
| 53  | 男性 | 73 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆議員定数について、競争もすべきで、時代の流れか。削減すべきで、現状1名減。</li> <li>◆報酬について、評価の方法不明。</li> </ul>  |
| 54  | 男性 | 75 | ◆議員は勉強してください。   |
| 55  | 男性 | 76 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆町内会単位の考え方が多いのではないかと、全体的な考え方(施策、実施順位)など、議員も市長と異なる<br/>意見が必要。</li> <li>◆各委員会の活発化が行政の活発化になる。</li> <li>◆委員会前の政策発案をして欲しい。</li> </ul>   |
| 56  | 男性 | 46 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆事務局、図書室、条例の見直し、市民への説明。</li> <li>◆議員の1日の仕事、立候補の仕方マニュアル、インターン制度などの紹介や導入、若しくは市民に周知して<br/>はどうですか。</li> </ul>  |
| 57  | 男性 | 66 | ◆市民の声を行政に反映させる役割を議会に求める点を考えたうえで、議員定数と報酬問題を考えると、発<br>想を変えて全員ボランティアで、定数を100人くらいに増やす。例えば、町内会長に議員を兼ねてもらい、議<br>会への出席に対し日当を支給するのも良いのでは。   |

議員のなり手不足解消についてのご意見、その他のご意見やご感想内容

| No. | 性別 | 年齢 | 内 容  |
|-----|----|----|--|
| 58  | 男性 | 59 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ パネラーの桐島さん、主水川さんの意見(本音)が新鮮でした。</li> <li>◆ 若い世代や「なってもいいかも・・・」的な人たちの意見を掘り起したらどうかなと思いました。</li> <li>◆ 報酬、生活保障の「経済性の切り口」</li> <li>◆ やり甲斐、地域貢献、社会を変えるなど「達成感、満足の切り口」(ライフスタイル化)</li> <li>◆ 立候補、選挙など「手続、活動サポートの支援の切り口」</li> </ul> |
| 59  | 男性 | 42 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 選挙に出るにはどのくらいのお金が必要か、議会中以外の期間の過ごし方など、一般市民は議員が普段どの様な活動をしているのか分かりません。例えばどの様な1日を過ごしているのか。</li> <li>◆ 議員になるにあたって、メリット、デメリット、どの様なやり甲斐があるのか、広報などの媒体に掲載してみたら議員の実像が分かり、市民の方の理解が得られ、やってみようという人材の発掘に繋がるのではないか。</li> </ul>          |
| 60  | 男性 | 69 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 議員の活動内容をもっと市民に知ってもらおう。</li> <li>◆ 多くの方が集まっていたので、この様な会を今後も開催する必要がある。</li> </ul>  |